



田淵 行男

Yukio Tabuchi

山岳写真家で昆虫の生態研究家。1905年鳥取県生まれ。1945年疎開をきっかけに安曇野に移り住む。1951年朝日新聞社から初めての著書『田淵行男山岳写真傑作集』を出版。以降、亡くなる1989年までの間に36冊の著書を発表。壮大な北アルプスと緑豊かな安曇野をメインフィールドとして、高山蝶、アシナガバチなどの生態研究や、山岳などの自然写真の撮影にその生涯を捧げた。環境庁(現・環境省)長官より自然保護思想普及功労賞、日本写真協会功労賞など数多くの賞を受ける。安曇野市名誉市民。

たけうち かずとし TAKEUCHI Kazutoshi

1962年東京生まれ、横浜育ち。子どもの頃からの写真熱はいまだに冷めず現在に至る。横浜国立大学教育学部美術科卒。上越教育大学大学院修士課程(環境教育専攻)修了。現在、武蔵野美術大学(通信教育課程)在学中。長野県の小中学校教員となつてから、藤森順二氏(現・二科会写真部理事)に師事。1990年頃より実験的な作品制作を始め、植田正治の指導も受ける。写真雑誌やコンテストなどで作品掲載・入賞多数。2014年、教員を早期退職して作品制作に専念。虫や植物、動物などをモチーフとするシュールな静物写真の制作をライフワークとする。山歩き・川下り・自転車旅行・スノートレッキングなどを好む。2014年、「第74回国際写真サロン」入賞。2015年、個展「quiet life ものいわぬものたち」(リコーイメージングスクエア新宿)開催。2016年、「第5回田淵行男賞」フォトコン賞受賞。2018年、個展「妄想植物園 - A Chimerical Garden -」(ソニーイメージングギャラリー銀座)開催。松本市在住。



新規会員登録集中!!

田淵行男記念館 友の会

年会費 個人会員 3,000 円
家族会員 5,000 円

1. 記念館への入館料が免除されます。
2. 記念館グッズの一部割引が受けられます。
3. 友の会の部会に参加できます。
むしの会: 毎月第2土曜日を中心に昆虫の観察会等を開催。
写真部会: 年2~3回の例会、撮影会を行い、作品の展示会を開催。
4. 田淵行男記念館友の会報をお送りします。
5. 田淵行男記念館報、展示会の案内が受けられます。

友の会
会員の
5つの特典

【開館時間】 午前9時~午後5時
【休館日】 月曜日(ただし月曜日が祝日の場合は開館)、祝日の翌日(ただし3/21、5/1~5は開館)、12/28~1/4
【入館料】 高校生以上310円 ※20名以上は団体割引有
(中学生以下の方、市内に在住する満70歳以上の方、障害者手帳携帯者とその介助者1名は無料)
【駐車場】 専用無料駐車場有
【交通手段】 長野自動車道安曇野ICから車で北へ約5分「安曇野の里」内、JR大糸線柏矢町駅から東へ徒歩約20分、タクシーで約5分

田淵行男記念館
YUKIO TABUCHI MEMORIAL MUSEUM
〒399-8201 長野県安曇野市豊科南穂高5078-2
<http://tabuchi-museum.com/>

AZUMINO ART LINE
安曇野アートライン
当施設は安曇野アートラインに参加しています

